

2026 第 96 回全日本ボクシング選手権大会実施要項

- 1 主催 公益社団法人日本ボクシング連盟
- 2 主管 2026全日本ボクシング選手権大会実行委員会
- 3 後援 NTTドコモ 墨田区 関東ボクシング連盟 東京都ボクシング連盟
- 4 会場 ひがしんアリーナ（墨田区総合体育館）
〒130-0013 東京都墨田区錦糸 4-15-1 TEL 03-3623-7273
- 5 期日 令和8年12月22日（火）～12月27日（日）
- 6 日程

| | | |
|-----------|-------------------|-----------|
| 12月22日（火） | スポーツエントリーチェック（男女） | 9:00 |
| | 監督会議・組み合わせ抽選 | 10:30 |
| | 当日出場者健診・計量 | 12:00 |
| | 開会式 | 13:30 |
| | 競技開始 | 15:00（予定） |
| 12月23日（水） | 競技開始 | 11:00 |
| 12月24日（木） | 競技開始 | 11:00 |
| 12月25日（金） | 競技開始 | 11:00 |
| 12月26日（土） | 競技開始 | 10:00 |
| 12月27日（日） | 競技開始 | 10:00 |
| | 閉会式 競技終了後 | |

※インテグリティ研修は事前にオンラインで実施する。

※申し込み選手数によって健診・競技開始時間が変更になる場合がある。

変更があった場合は、（公社）日本ボクシング連盟（以下日本連盟）ホームページ並びに大会参加者オープンチャットで公表する。

7 参加資格

（1）昭和60年（1985年）12月28日～平成20年（2008年）12月31日までの間に生まれた者で、日本連盟に本年度の選手登録を完了している者であり、以下の条件のいずれかに該当すること。

※今大会はオリンピックの代表選考を兼ねる大会とする。LA28オリンピックの出場条件（1988年1月1日～2009年12月31日生まれ）から外れる選手（1985年12月28日～1987年12月31日生まれ）は、当大会への出場は認めるが、代表選考の対象にはならない。なお、2009年1月1日～12月31日生まれの選手は、本大会の参加資格（2008年12月31日生まれまで）を満たさないほか、2027年中に19歳に達せず、同年に実施されるLA28オリンピック予選大会の出場資格も満たさないため、出場できない。

ア 男子は日本連盟の9ブロックの代表選手であること。

なお、ブロック別各階級代表選手の出場者数は、次のとおりとする。

北海道1・東北1・関東2・北信越1・東海1・関西2・中国1・四国1・九州2（ブロック内での移動は認めない。）

イ 女子は各都道府県の代表選手であること。

ウ 選手・監督の出場する都道府県は、①から④のいずれかの条件に適合していること。

① 居住地 ② 勤務地または所属するチームの登録地 ③ 在学する学校の所在地

④ 卒業小・中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地。

エ 日本連盟の推薦選手であること。

オ 以上において技術、体力、人格ともに全日本ボクシング選手権大会出場に相応しい選手であること。

(2) 選手は医事委員より競技に適しているとの証明を記載された選手手帳を所持していない場合、競技会に参加できない。なお、年度始めに受ける総合健診については以下のとおり。

ア 血液（血算）、尿検査を実施していること。

イ 心電図、胸部レントゲンは次の節目に受診していること。

ボクシング開始時、中学・高校・大学の各入学時及び社会人としての競技開始時

ウ CTスキャン（MRI）にて頭蓋内病変等によりボクシング競技に支障がないことが証明されていること。また、くも膜のう胞があり競技を希望する競技者は日本連盟医事委員の審査と許可を受けなければならない。（選手手帳に証明を明記又はCT証明書（別紙1・2・3のいずれか）を提出）

(3) 感染症検査（B型肝炎、C型肝炎、HIVヒト免疫不全ウイルス）を本大会のスポーツエントリーズチェックの前日までに実施し健診医師より選手手帳へ結果が記載されていること。（1年以内の結果が有効となる）

※国際大会出場者で本大会のスポーツエントリーズチェック以前（1年以内）に検査を受けている場合は、再度の検査は不要とする。ただし、健診医師により選手手帳へ結果を転記してもらうこと。
※詳細については、各都道府県連盟へ発出された「令和8年2月28日付 日ボク連第135号」の文書を確認すること。

(4) JADA提供のアンチ・ドーピング e-ラーニング講習（アスリートコース〈当該年度版〉）をスポーツエントリーズチェックの前日までに受講し、【修了証】をWeb上で確認していること。なお修了証の提出は不要である。※受講状況は日本連盟事務局でも確認を行う。

8 階級

男子10階級

| | | | | | |
|-------|----------|------------|--------|-----------|------------|
| 50kg級 | (フライ) | 47kg超～50kg | 55kg級 | (バンタム) | 50kg超～55kg |
| 60kg級 | (ライト) | 55kg超～60kg | 65kg級 | (ウェルター) | 60kg超～65kg |
| 70kg級 | (ライトミドル) | 65kg超～70kg | 75kg級 | (ミドル) | 70kg超～75kg |
| 80kg級 | (ライトヘビー) | 75kg超～80kg | 85kg級 | (クルザー) | 80kg超～85kg |
| 90kg級 | (ヘビー) | 85kg超～90kg | 90kg超級 | (スーパーヘビー) | 90kg超 |

女子10階級

| | | | | | |
|-------|----------|------------|--------|---------|------------|
| 48kg級 | (ライトフライ) | 45kg超～48kg | 51kg級 | (フライ) | 48kg超～51kg |
| 54kg級 | (バンタム) | 51kg超～54kg | 57kg級 | (フェザー) | 54kg超～57kg |
| 60kg級 | (ライト) | 57kg超～60kg | 65kg級 | (ウェルター) | 60kg超～65kg |
| 70kg級 | (ライトミドル) | 65kg超～70kg | 75kg級 | (ミドル) | 70kg超～75kg |
| 80kg級 | (ライトヘビー) | 75kg超～80kg | 80kg超級 | (ヘビー) | 80kg超 |

9 競技方法

(1) トーナメント方式で、第1位、第2位、第3位（2名）を決定する。

- (2) エントリーが1名の場合は大会最終日の健診・計量をクリアした後に認定とする。不戦勝となった選手はトーナメントの最初の試合の健診・計量をクリアしなければ順位を与えない。勝者が次の試合を欠場する場合は受付及び総合健診で申告することにより、健診・計量を受けなくても順位を与える。本人が受付に来られない場合は代理人が申告する。

10 競技・健診・計量日程

| 競技日程 | | 健診・計量 |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|
| 12月22日（火） | 9:00 スポーツエントリーズチェック（男女） （エントリーズチェックは監督会議15分前までに終了すること エントリーズチェックを終了しないものはエントリー資格を失う） 10:30 監督会議・組み合わせ抽選 12:00 当日出場選手健診・計量 13:30 開会式 15:00 各階級1回戦（予定） | 健診・計量はすべてひがしんアリーナ（墨田区総合体育館）で行う |
| 12月23日（水） | 11:00 各階級予選 | 7:50 受付 8:00 健診・計量 |
| 12月24日（木） | 11:00 各階級予選 | 7:50 受付 8:00 健診・計量 |
| 12月25日（金） | 11:00 各階級予選 | 7:50 受付 8:00 健診・計量 |
| 12月26日（土） | 10:00 各階級準決勝 | 6:50 受付 7:00 健診・計量 |
| 12月27日（日） | 10:00 各階級決勝 競技終了後閉会式 | 6:50 受付 7:00 健診・計量 |

※階級によっては、22日15時00より競技を行う場合がある。出場する選手は「日本連盟ホームページ、大会参加者オープンチャット」で確認をすること。

（22日に出場する選手の健診・計量は、12時00分からひがしんアリーナ（墨田区総合体育館）にて実施する。）

※スポーツエントリーズチェックは、監督、もしくはコーチ、所属責任者等が参加し、選手手帳・競技会用健康申告書 Ver. 2026・ユニフォーム（予選会等で使用可否について未確認の場合）（赤・青）・チーフ及びサブセカンドでインテグリティ研修受講済者全員分のセカンド手帳を持参するか、不備がないことを確認して大会実行委員会へ報告しなければならない。

※健診・計量は、当日出場する選手のみ行う。なお、出場者数により、日程に変更がある場合がある。

11 インテグリティ研修は、事前にオンラインで実施する。

本大会セカンド従事者は事前に1度は受講を済ませておくこと。

12 監督会議は、令和8年12月22日（火）10:30 ひがしんアリーナ（墨田区総合体育館）で行う。

13 組合せ抽選 監督会議において実施する。

14 開会式は、令和8年12月22日（火）13:30 ひがしんアリーナ（墨田区総合体育館）で行う。

15 競技規則 日本連盟競技規則を適用しWB国際ルールを準用する。また、全試合3分3ラウンド制とする。

16 表彰 各階級第3位まで賞状及びメダルを授与する。
特別賞として最優秀選手賞、技能賞、敢闘賞を男女それぞれにトロフィーを授与する。
その他、墨田区長賞を1名に授与する。

17 旅費 監督、選手の旅費及び宿泊費は自弁とする。

18 参加申込

(1) 参加申込確認書の提出

「2026 全日本 参加申込確認書」を電子メールにて (7) ① (cc:②) へ送付すること。

【男子】出場都道府県またはブロックの代表連盟が取りまとめて提出すること。(ブロック内で調整すること)

【女子】出場都道府県連盟が作成し提出すること。

(2) 日本連盟登録システムを用いて参加エントリー(選手、監督)

ア 【男子】出場都道府県またはブロックの代表連盟が選手の登録番号、ふりがな、出場権獲得階級、

試合公表時の所属団体名とそのふりがな(戦績は任意)を入力してエントリー申請をすること。

【女子】出場都道府県が選手の登録番号、ふりがな、出場権獲得階級、試合公表時の所属団体名とそのふりがな(戦績は任意)を入力してエントリー申請をすること。

【共通】上記申請後、エントリー料支払いは「エントリー選手の登録管理団体」へメールが届き、団体管理画面よりお支払い方法を選択、支払い完了後、エントリー完了となる。

要約: エントリー申請は出場権を獲得した出場都道府県またはブロックの代表連盟より行う。

支払いは選手の登録団体管理画面より行う。

イ 申し込み後の階級及び選手の変更は、認めない。

ウ 個人による申し込みは受け付けない。

エ 参加料 一人 11,000円(税込み)

(3) セカンド届(監督、コーチ、セカンド、チームスタッフ等)

下記のフォームへ出場選手のセカンドに就く所属団体または所属都道府県の代表者が取りまとめて申請すること。(重複可)

【セカンド・スタッフ申請フォーム】 <https://forms.gle/eZ1AhzMyvXp53CXTA>

(4) 参加申込完了後の出場辞退及び選手変更について

ア 出場辞退届は、「日本連盟ホームページ」からダウンロードし、所属団体代表者から提出すること。

イ 参加申込後の選手の自己都合等により出場辞退をする場合は速やかに、「出場辞退届」を電子メールで(7) ① (cc:②) へ送信すること。(エントリー完了後の返金はできません。但し辞退の申し出がない限り、パンフレットに氏名と所属は掲載する。)

ウ 但し事故等による選手の変更は大会開催2週間前までに、出場辞退・選手変更手続きを完了することによって認められる。

(5) 各種提出先

① 全日本選手権大会実行委員会大会総務 E-mail: ptf4-koike-akira@iwate-ed.jp

② (公社)日本ボクシング連盟全日本選手権大会実行委員会 E-mail : boxing@jabf.or.jp

(8) 各種締切

※参加申込確認書・システムエントリー入力・セカンド申請・参加料支払い

令和8年11月17日(火)までとする。

19 ドーピング検査について

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- (2) 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- (3) 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出してください。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出てください。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出してください。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
- (4) 本競技会が国内最高レベルの競技大会に該当し、禁止物質・禁止方法を使用して治療を行う競技者に限り、競技会30日前までに治療使用特例(TUE)を取得してください。競技会及びTUEが必要か否かは、以下の手続きに沿って確認してください。
 - ① 自身が使用している治療薬が禁止物質・禁止 (<https://www.realchampion.jp/what/health/about/>) に該当するかを確認してください。
 - ② 当該競技会が、国内最高レベルの競技大会一覧 (<https://www.playtruejapan.org/code/tue.html>) に掲載されているかを確認してください。
 - ③ 治療使用特例(TUE)の手続き (<https://www.realchampion.jp/what/health/tue/>) を確認し、期限までに提出してください。
- (5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。
- (6) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後1時間の安静が必要となるので留意してください。
- (7) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認してください。

20 注意事項

- (1) 本競技会の情報共有等はLINEオープンチャットにて行います。(別紙案内)重要連絡もお流ししますので、関係者は必ずご入室ください。

- (2) 個人で持参するもの
選手手帳、健康保険証（マイナ健康保険証）、競技用具（ユニフォーム・シューズ・マウスピース・カッププロテクタ：女子は任意 チェストガード：女子のみ任意）、女子は日本連盟検定の競技者所有のヘッドガードを使用することができる。
※着用するユニフォーム（競技規則第30条）は、所属連盟・所属団体名が明記されているもの、または無地のものとする。本大会は新たな日本代表選手候補を選考する最高峰の舞台であるという趣旨に鑑み、過去の「日本代表公式ユニフォーム（JAPAN ロゴ入り等）」の着用は、競技の公平性を期すため一切認めない。
- (3) 本大会は、1・2回戦はバンテージを使用し、準決勝・決勝はハンドラップの使用を認める。バンテージ及びハンドラップは、日本連盟の検定品を使用すること。
ハンドラップは、準決勝・決勝戦において使用を認める。使用を希望する選手は大会期間中に実行委員会が開設するハンドラッピングブースで申請し、所定のハンドラップセットを会場にて購入すること。申請がない場合はバンテージを使用することとする。
- (4) 毛髪・入れ墨・タトゥーについては、医事ハンドブック 2025. 4. 1 改訂【CHAPTER X 衛生規則】を厳守すること。
ア 前額部を覆う長髪は視野を制限し、眼球傷害を引き起こしてしまう。長髪の場合は、女子はスイミングキャップを使用し、男子成年の場合はヘアゴムを使用して髪の毛が目に入らない様にしなくてはならない。ヘアピンなどのアクセサリーは使用してはならない。
イ 10 cm以下で首にかからない長さの顎髭、マウスピースを確認できる長さの口髭で競技に参加することができる。
ウ 入れ墨・タトゥーは身体のどの部位についても、サイズの大小にかかわらず認められない。シールも同様である。
- (5) 競技中の疾病・負傷等の応急処置は主催者が行うが、以降の責任は負わない。
- (6) 選手は、大会にあたり、必ず選手手帳を準備すること。
ア 選手手帳は、決勝まで勝ち進むとして、記入できる新しいページが2ページ以上あること。
イ 途中で記載欄がなくならないように注意すること。選手手帳を更新した場合、前の手帳も持参すること。
ウ 選手手帳には必ず写真を貼付すること。
- (7) 監督・セカンドは(公社)日本ボクシング連盟に令和8年度の役員・選手登録済みの者であり、登録証を提示できるようにすること。なお、セカンドについては、以下のとおりとする。
ア セカンド資格の有取得者であること。
イ 事前に申請した者であること。
ウ セカンド資格保持者のインテグリティ研修は年度内最低1回の受講が必須です。
セカンド申請した受講者は、スポーツエントリーズチェック時にセカンド手帳を提出すること。
- (8) 公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ安全保険、またはそれと同等以上の損害保険に加入していること。

《問合せ先》

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square 7階

(公社)日本ボクシング連盟 全日本選手権大会実行委員会

TEL 03-6804-6751 FAX 03-6804-6752 E-mail boxing@jabf.or.jp

2026全日本ボクシング選手権大会

【女子選手:参加申込確認表】

開催地：東京都墨田区

| | | | | | |
|--------|--|-----------|---|-----|-------------|
| 都道府県 | | | | | 監督連絡先(携帯番号) |
| 監督氏名 | | 日連登録番号 | B | 所属名 | |
| 申込責任者名 | | 連絡先(携帯番号) | | 所属名 | |

| 階級 (WB10階級) | 氏名 | ふりがな | 登録番号 | 所属名 (パンフレット掲載) | ふりがな |
|------------------|--------------|------|------|----------------|------|
| 48 kg 級 (ライトフライ) | 45kg超~48kgまで | | | | |
| 51 kg 級 (フライ) | 48kg超~51kgまで | | | | |
| 54 kg 級 (バンタム) | 51kg超~54kgまで | | | | |
| 57 kg 級 (フェザー) | 54kg超~57kgまで | | | | |
| 60 kg 級 (ライト) | 57kg超~60kgまで | | | | |
| 65 kg 級 (ウェルター) | 60kg超~65kgまで | | | | |
| 70 kg 級 (ライトミドル) | 65kg超~70kgまで | | | | |
| 75 kg 級 (ミドル) | 70kg超~75kgまで | | | | |
| 80 kg 級 (ライトヘビー) | 75kg超~80kgまで | | | | |
| 80 kg 超 級 (ヘビー) | 80kg超 | | | | |

※ 記入時の留意点

この確認書は、日連登録システムのみでの申請による申込間違いをなくするためのものです、よく確認して記入してください。

- 1 女子は、都道府県代表です、都道府県ごと、取りまとめて記入ください。
- 2 氏名は、日連登録システム登録データが間違っていることがありました。確認が煩雑なので、すべて、ここに記載されたものを採用します。
- 3 日連登録システムの登録所属都道府県と大会出場都道府県が違う場合があります。その際には、ここに記入された出場都道府県を採用しますので、よく確認して記入ください。
- 4 所属名は、ここに記入された所属名をそのまま採用します。パンフレットや競技結果に掲載する所属名を記入ください。
- 5 氏名や所属名のふりがなは、アナウンスの際に、使用します。
- 6 監督は、当日、選手の責任者として、お願いします。監督は、日連登録システムからの申請は不要、こちらの申請を使用します。
- 7 記入後、令和8年11月17日(火)までに、
 - ① 大会実行委員会総務小池宛 ptf4-koike-akira@iwate-ed.jp
 - ② 日連大会実行委員会事務局宛 boxing@jabf.or.jp へエクセルデータを送信ください。

2026全日本ボクシング選手権大会

開催地：東京都墨田区

【男子選手参加申込確認表】

| | | | | | |
|-------------|--|-----------|---|-----|--|
| ブロック名 | | | | | |
| ブロック監督氏名 | | 登録番号 | B | 所属名 | |
| 取りまとめ申込責任者名 | | 連絡先(携帯番号) | | 所属名 | |

| 階級 (WB10階級) | 氏名 | ふりがな | 登録番号 | 出場都道府県 | 所属名 (パンフレット掲載) | ふりがな |
|------------------|--------------|------|------|--------|----------------|------|
| 50 kg 級 (フライ) | 47kg超~50kgまで | | | | | |
| 50 kg 級 (フライ) | 47kg超~50kgまで | | | | | |
| 55 kg 級 (バンタム) | 50kg超~55kgまで | | | | | |
| 55 kg 級 (バンタム) | 50kg超~55kgまで | | | | | |
| 60 kg 級 (ライト) | 55kg超~60kgまで | | | | | |
| 60 kg 級 (ライト) | 55kg超~60kgまで | | | | | |
| 65 kg 級 (ウェルター) | 60kg超~65kgまで | | | | | |
| 65 kg 級 (ウェルター) | 60kg超~65kgまで | | | | | |
| 70 kg 級 (ライトミドル) | 65kg超~70kgまで | | | | | |
| 70 kg 級 (ライトミドル) | 65kg超~70kgまで | | | | | |
| 75 kg 級 (ミドル) | 70kg超~75kgまで | | | | | |
| 75 kg 級 (ミドル) | 70kg超~75kgまで | | | | | |
| 80 kg 級 (ライトヘビー) | 75kg超~80kgまで | | | | | |
| 80 kg 級 (ライトヘビー) | 75kg超~80kgまで | | | | | |
| 85 kg 級 (クルーザー) | 80kg超~85kgまで | | | | | |
| 85 kg 級 (クルーザー) | 80kg超~85kgまで | | | | | |
| 90 kg 級 (ヘビー) | 85kg超~90kgまで | | | | | |
| 90 kg 級 (ヘビー) | 85kg超~90kgまで | | | | | |
| 90kg超級 (スーパーヘビー) | 90kg超 | | | | | |
| 90kg超級 (スーパーヘビー) | 90kg超 | | | | | |

※ 記入時の留意点

この確認書は、日連登録システムのみでの申請による申込間違いをなくするためのものです、よく確認して記入してください。

- 男子は、ブロック代表です。ブロックごと、取りまとめて記入ください。取りまとめ担当者は、ブロック内で調整してください。
- 氏名は、日連登録システム登録データが間違っていることがありました。確認が煩雑なので、すべて、ここに記載されたものを採用します。
- 日連登録システムの登録所属都道府県と大会出場都道府県が違う場合があります。その際には、ここに記入された出場都道府県を採用しますので、よく確認して記入ください。
- 所属名は、ここに記入された所属名をそのまま採用します。パンフレットや競技結果に掲載する所属名を記入ください。
- 氏名や所属名のふりがなは、アナウンスの際に、使用します。
- ブロック監督は、開会式で、ブロック紹介の際に使用します。監督は、日連登録システムからの申請は不要、こちらを使用します。
- 各階級2名欄がありますが、ブロック2名枠の際に使用してください。1名枠は1名記入。
- 記入後、令和8年11月17日(火)までに、
 - 大会実行委員会総務小池宛 ptf4-koike-akira@iwate-ed.jp
 - 日連大会実行委員会事務局宛 boxing@jabf.or.jp へエクセルデータを送信ください。